

目標達成計画

事業所名 グループホームひまわり

作成日：平成 30年 3月 26日

市町村受理日：平成 30年 4月 4日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取組内容	目標達成に要する期間
1	6	【身体拘束をしないケアの実践】 身体拘束の研修は職員の入替わりもあり、全員が受けれていない、また委員の退職もあるなどイレギュラーな実態もあるので、より専門性を高めるための取組を行っていく。	施設内外での研修会や組織としての見直しの常習化への取組体制の構築。 次年度は身体拘束だけではなく専門性(心・知識・技術)を高めていく取組みに力を入れていく。	他事業所と連携を図り、身体拘束防止に関わる委員を設置して質の向上に向け取り組んでいく。 知識を活かした技術を発揮できるよう、現状に満足せず、次年度はより外部研修の積極的な参加や職場環境の工夫に取り組み、職員一人ひとりの質の向上に向け取り組んでいく。	一年
2	35	【災害対策】 災害時の食料や飲料水、生活用水などの必要量備蓄において、一名あたりどれくらい必要なかを算定していなかったこと。	備蓄において、一名あたりどれくらいの食糧や水が必要なかを調べ、リストの作成を行う。	お一人あたりの必要量を算出して、リストの作成を行う。 リストを作成して期限が過ぎる、消費すると補えるような体制をの構築を行う。(担当の設置)	三カ月
3					
4					
5					

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加してください。